

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2017年7月31日（当初設定日）から無期限です。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界のプレミアム・ブランド企業の株式
運用方法	<p>①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界のプレミアム・ブランド企業*の株式に投資します。</p> <p>*プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。プレミアム・ブランドは、選ばれた企業のみが有するブランド力であり、一般的にプレミアム・ブランド商品・サービスは高価格でも消費者に受け入れられています。</p> <p>②実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、為替ヘッジが必要と判断した場合は為替ヘッジを行うことがあります。</p>	
主な投資制限	当ファンド	<p>①株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</p>
	マザーファンド	<p>①株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	



PICTET

1805

## iTrustプレミアム・ブランド

### 運用報告書(全体版)

第2期

決算日：2019年5月10日

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「iTrustプレミアム・ブランド」は、2019年5月10日に第2期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

### ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.pictet.co.jp](http://www.pictet.co.jp)

## ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
(設定日) 2017年7月31日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 104
1期(2018年5月10日)	11,521	0	15.2	98.0	237
2期(2019年5月10日)	11,221	0	△ 2.6	95.2	217

(注1) 設定日の基準価額および純資産総額は、それぞれ当初設定価額および当初設定元本額を記載しています。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率
		騰落率	
(期首) 2018年5月10日	円 11,521	% -	% 98.0
5月末	11,533	0.1	98.9
6月末	11,266	△ 2.2	96.7
7月末	11,462	△ 0.5	97.9
8月末	11,763	2.1	97.3
9月末	11,935	3.6	96.2
10月末	10,608	△ 7.9	96.4
11月末	10,736	△ 6.8	95.9
12月末	9,721	△15.6	97.0
2019年1月末	10,205	△11.4	98.7
2月末	10,971	△ 4.8	99.3
3月末	11,104	△ 3.6	98.7
4月末	11,574	0.5	98.7
(期末) 2019年5月10日	11,221	△ 2.6	95.2

(注1) 騰落率は期首比です。

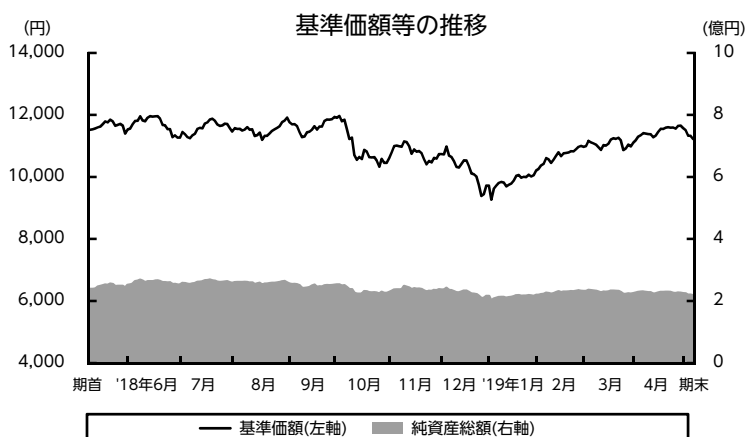
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

## ■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2018年5月11日から2019年5月10日まで)

### 1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、2.6%の下落となりました。



### ○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
18/5/10	18/10/2	19/1/4	19/5/10
11,521円	11,966円	9,265円	11,221円

### ◇主な変動要因

- 下落↓ ・円に対してユーロなどが下落したこと
- 下落↓ ・実質的に組入れている株式の価格が下落したこと
- 上昇↑ ・実質的に組入れている株式からの配当収入

## 2. 投資環境

- ・世界の株式市場は、2018年5月から9月にかけては、米中貿易戦争の激化、欧州の政局不透明感やトルコリラなど新興国通貨の急落などが投資家心理を冷やしたものの、米国を中心とした堅調な経済指標や企業業績に支えられ、底堅く推移しました。しかし、10月上旬から11月上旬にかけては、好調な米経済指標を受けて米国の利上げ見通しが高まり、長期金利の上昇などが景気に悪影響を及ぼすとの懸念が高まったことに加えて、米中貿易戦争の深刻化やイタリア財政問題などを受けたリスク回避姿勢の強まりなどを背景に下落しました。その後も12月にかけて、米中貿易問題が深刻化するとの懸念が強まったことや米国、中国などから予想を下回る経済指標が発表され世界的に景気減速懸念が強まったことなどから下落しました。12月下旬に、米連邦公開市場委員会（FOMC）が政策金利を引き上げるとともに、市場予想ほどハト派（金融緩和選好）ではないコメントを発表したことも下落要因となりました。2019年1月から期末にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）のパウエル議長が金融政策を柔軟に運用する姿勢を示し、米国の利上げ休止観測が高まったことやその後FOMCで年内の利上げ停止が示唆されたこと、中国が景気刺激策の実施を示唆したことなどを背景に上昇しました。
- ・為替市場では、当期前半、米中貿易戦争の深刻化や新興国通貨などを巡る懸念の高まりを受けて、リスク回避姿勢が強まったことなどが円高圧力となりました。一方、米国の堅調な経済指標からFRBに利上げ観測の高まりを背景に、日米の金融政策の違いが意識されたことから、円安・米ドル高が進行する展開となりました。また、新興国不安の一因となっていたトルコが市場予想を上回る利上げを実施したことやブラジル大統領選挙の結果などをを受けて、新興国通貨へのリスク回避姿勢が後退したことも円安・米ドル高要因となりました。当期後半は、2019年1月上旬にかけて、株価下落で投資家のリスク回避姿勢が強まったことや世界的に景気減速懸念が強まり米金利が低下したことなどを背景に、米ドル安・円高が進行しました。1月中旬から4月にかけては、株式市場が反発し投資家のリスク回避姿勢が後退したことや米国や中国といった経済大国の一部の経済指標に景気回復の兆しが見られたことなどを背景に、米ドル高・円安が進行しました。5月上旬から期末にかけて、米国と中国が貿易協議で合意できず問題が再燃したことで投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に、米ドル安・円高が進行しました。

### 3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジは行いませんでした。

#### <マザーファンドの組入状況>

主として世界各国の企業からプレミアム・ブランド企業\*を選別し、個別銘柄のファンダメンタルズ分析により成長力のあるプレミアム・ブランド企業の株式に投資してまいりました。

\*プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。（以下同じ。）

#### ◇国・地域別組入比率

##### 【期首】

国・地域名	組入比率
米国	45.3%
フランス	26.4%
ドイツ	8.9%
中国	4.1%
イタリア	3.6%
スイス	3.6%
オーストラリア	2.4%
英国	2.2%
カナダ	2.0%



##### 【期末】

国・地域名	組入比率
米国	42.4%
フランス	29.8%
イタリア	5.7%
ドイツ	4.3%
英国	4.3%
中国	2.7%
スイス	2.7%
オーストラリア	2.2%
カナダ	1.2%
日本	0.5%

国・地域別組入比率については、フランスや英国などの比率が上昇しました。一方で、ドイツや米国などの比率が低下しました。

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

## ◇組入上位10業種

### 【期首】

業種名	組入比率
耐久消費財・アパレル	28.3%
消費者サービス	20.7%
食品・飲料・タバコ	11.5%
自動車・自動車部品	7.6%
家庭用品・パーソナル用品	7.6%
小売	7.2%
ソフトウェア・サービス	6.1%
各種金融	3.5%
ヘルスケア機器・サービス	3.4%
テクノロジー・ハードウェア/機器	2.9%

### 【期末】

業種名	組入比率
耐久消費財・アパレル	29.3%
食品・飲料・タバコ	15.1%
消費者サービス	14.9%
家庭用品・パーソナル用品	9.6%
ソフトウェア・サービス	6.4%
自動車・自動車部品	5.3%
小売	4.5%
各種金融	4.0%
テクノロジー・ハードウェア/機器	3.5%
ヘルスケア機器・サービス	1.8%

業種別では、食品・飲料・タバコや家庭用品・パーソナル用品などの比率が上昇しました。一方で、消費者サービスや小売などの比率が低下しました。

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業グループに基づき表示しています。

## ◇組入上位10銘柄

### 【期首】

銘柄名	国・地域名	業種名	組入比率
VISA	米国	情報技術サービス	5.0%
マリオット・インターナショナル	米国	ホテル・レストラン・レジャー	4.3%
ケリング	フランス	繊維・アパレル・贅沢品	4.0%
アディダス	ドイツ	繊維・アパレル・贅沢品	4.0%
エスティ ローダー	米国	パーソナル用品	4.0%
PVH	米国	繊維・アパレル・贅沢品	3.6%
ロレアル	フランス	パーソナル用品	3.6%
フィナンシエール・リシュモン	スイス	繊維・アパレル・贅沢品	3.6%
アメリカン・エクスプレス	米国	消費者金融	3.5%
ラスベガス・サンズ	米国	ホテル・レストラン・レジャー	3.3%

### 【期末】

銘柄名	国・地域名	業種名	組入比率
VISA	米国	情報技術サービス	5.8%
ロレアル	フランス	パーソナル用品	5.7%
ナイキ	米国	繊維・アパレル・贅沢品	5.2%
ベルノ・リカール	フランス	飲料	4.8%
LVMH モエ ヘネシー・ルイ ヴィトン	フランス	繊維・アパレル・贅沢品	4.5%
アメリカン・エクスプレス	米国	消費者金融	4.0%
マリオット・インターナショナル	米国	ホテル・レストラン・レジャー	3.7%
アップル	米国	コンピュータ・周辺機器	3.5%
エスティ ローダー	米国	パーソナル用品	3.4%
ディアジオ	英国	飲料	3.2%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

当期末の組入上位銘柄は、

- － VISA : クレジットカード会社。小売り電子支払ネットワーク事業とグローバルな金融サービスを手がける。
- － ロREAL : フランスに本拠地を置く世界的な化粧品メーカー。高級ラインではランコム、ヘレナ・ルビンスタイン等のブランドを有する。
- － ナイキ : スポーツ用、フィットネス用高級シューズ、アパレルメーカー。
- － ペルノ・リカール : ワイン、リキュール及びアルコール飲料メーカー。シーバス・リーガル、バランタイン、リカール、ハバナ・クラブなど。
- － LVMH モエ ヘネシー・ルイ ヴィトン : 多角化した高級ブランド品のコングロマリット。ルイ ヴィトン、モエ・エ・シャンドン、フェンディなどの高級ブランドを所有。

などとなりました。

#### 4. 収益分配金

当期の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案し、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

#### ◇分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第2期	
	自 2018年5月11日 至 2019年5月10日	
当期分配金	-	
(対基準価額比率)	-	
当期の収益	-	
当期の収益以外	-	
翌期繰越分配対象額	1,220	

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 5. 今後の運用方針

### (1) 投資環境

プレミアム・ブランド企業は、差別化された製品やサービス、ワンランク上の経験、質の高いライフスタイルを提供しています。こうした点は今後も相対的に高い成長をもたらす原動力になるものと考えます。また、世界的な旅客数の増加や新興国の消費者の購買力向上などの恩恵を受けると考えられます。こうしたプレミアム・ブランド企業は、健全な財務基盤を有し、高いキャッシュ・フロー創出力を有しています。

当面、米中の貿易摩擦問題は世界の株式市場全体にとって重石となる可能性があります。また、こうした問題の深刻化で、世界経済に対するマイナスの影響、特に消費者心理へのマイナスの影響は大いに懸念されるところです。こうした中でも、プレミアム・ブランド企業は高いブランド力を有し、差別化された製品・サービスを提供していることなどから、現時点では影響は比較的小さいと考えています。

### (2) 投資方針

ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてプレミアム・ブランド企業の株式に投資してまいります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

#### <マザーファンド>

主として世界のプレミアム・ブランド企業の株式に投資してまいります。

消費者の「羨望的」となるような強力で魅力的なブランド力を確立している企業の中から銘柄を厳選して投資を行っていく方針です。特に、最高品質の製品、類い希なるサービスを提供し、今日の消費市場で重要な鍵の一つであるデジタル戦略に十分取り組んでいる企業に注目しています。同時に、持続的な成長が可能か、また、高い収益性が実現できるかなどについても注目しています。



## ■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2018年5月11日~2019年5月10日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	11,073円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	159円 (78)	1.436% (0.702)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(78)	(0.702)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(4)	(0.032)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	6	0.052	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式会社)	(6)	(0.052)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	4	0.037	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式会社)	(4)	(0.037)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	16	0.143	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(6)	(0.054)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(6)	(0.054)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(4)	(0.035)	・その他は、信託事務の処理等に要する費用
合計	185	1.668	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2018年5月11日から2019年5月10日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド	28,165	72,750	34,791	89,410

(注) 単位未満は切り捨てています。

## ■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	25,041,463千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	21,251,918千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.17

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

## ■親投資信託における主要な売買銘柄 (2018年5月11日から2019年5月10日まで)

### 株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
FERRARI NV(ユーロ・オランダ)	47	661,633	14,028	PVH CORP(アメリカ)	55	840,412	15,100
NIKE INC CL-B(アメリカ)	77	628,335	8,109	LAS VEGAS SANDS CORP(アメリカ)	105	802,664	7,620
APPLE INC(アメリカ)	20	472,785	22,892	MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A(アメリカ)	50	699,644	13,795
L'OREAL(ユーロ・フランス)	16	453,771	26,782	KERING(ユーロ・フランス)	12	678,982	55,071
VF CORP(アメリカ)	46	435,744	9,301	VOLKSWAGEN AG-PREF(ユーロ・ドイツ)	33	634,326	19,097
MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A(アメリカ)	25	369,236	14,306	ADIDAS AG(ユーロ・ドイツ)	25	628,669	24,996
PERNOD RICARD SA(ユーロ・フランス)	20	359,273	17,790	ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A(アメリカ)	40	599,352	14,652
ESSILORLUXOTTICA(ユーロ・フランス)	23	335,640	14,550	BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG(ユーロ・ドイツ)	53	535,704	10,047
TAL EDUCATION GROUP-ADR(アメリカ)	87	317,279	3,621	VISA INC-CLASS A SHARES(アメリカ)	34	525,220	15,227
TREASURY WINE ESTATES LTD(オーストラリア)	205	301,672	1,470	NIKE INC CL-B(アメリカ)	52	467,501	8,979

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

## ■利害関係人との取引状況等 (2018年5月11日から2019年5月10日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

## ■ 自社設定投資信託受益証券等の状況等 (2018年5月11日から2019年5月10日まで)

該当事項はありません。

## ■ 特定資産の価格等の調査 (2018年5月11日から2019年5月10日まで)

該当事項はありません。

## ■ 組入資産の明細 (2019年5月10日現在)

### 親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド	89,779	83,153	216,075

(注) 単位未満は切り捨てています。

## ■ 投資信託財産の構成 (2019年5月10日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド	216,075	98.7
コール・ローン等、その他	2,900	1.3
投資信託財産総額	218,975	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（19,593,209千円）の投資信託財産総額（19,857,175千円）に対する比率は98.7%です。

(注3) ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=109.86円、1英ポンド=142.83円、1ユーロ=123.27円、1スイスフラン=108.11円、1デンマーククローネ=16.51円、1オーストラリアドル=76.88円、1香港ドル=14.00円、1シンガポールドル=80.57円、1南アフリカランド=7.67円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年5月10日現在)

項目	当期末
(A)資産	218,975,049円
コール・ローン等	2,899,406
ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド(評価額)	216,075,643
未収入金	—
(B)負債	1,769,582
未払解約金	127,257
未払信託報酬	1,582,846
未払利息	8
その他未払費用	59,471
(C)純資産総額(A-B)	217,205,467
元本	193,577,136
次期繰越損益金	23,628,331
(D)受益権総口数	193,577,136口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,221円

## ■損益の状況

当期(自2018年5月11日 至2019年5月10日)

項目	当期
(A)配当等収益	△ 883円
支払利息	△ 883
(B)有価証券売買損益	△ 361,411
売買益	4,008,847
売買損	△ 4,370,258
(C)信託報酬等	△ 3,542,438
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 3,904,732
(E)前期繰越損益金	13,404,684
(F)追加信託差損益金	14,128,379
(配当等相当額)	( 7,813,807)
(売買損益相当額)	( 6,314,572)
(G)計(D+E+F)	23,628,331
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	23,628,331
追加信託差損益金	14,128,379
(配当等相当額)	( 7,931,305)
(売買損益相当額)	( 6,197,074)
分配準備積立金	13,404,684
繰越損益金	△ 3,904,732

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>  
(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	206,119,380円
期中追加設定元本額	98,233,580円
期中一部解約元本額	110,775,824円
(注2) 1口当たり純資産額	11,221円

- (注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 第2期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(10,223,647円)および分配準備積立金(13,404,684円)より分配対象収益は23,628,331円(10,000口当たり1,220円)ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注5) 当ファンドが組入れているマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用は、当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.60%以内の額です。

## <お知らせ>

該当事項はありません。

# ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド

## 運用状況のご報告

第13期（決算日：2019年5月10日）  
（計算期間：2018年5月11日～2019年5月10日）

### 受益者のみなさまへ

「ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド」は、「ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド（3ヵ月決算型）」、「ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド（適格機関投資家専用）」および「iTrustプレミアム・ブランド」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	世界のプレミアム・ブランド企業の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
		期中 騰落率		期中 騰落率			
	円	%		%	%	%	百万円
9期(2015年5月11日)	23,506	17.4	19,566	35.1	95.1	2.6	33,328
10期(2016年5月10日)	18,756	△20.2	16,705	△14.6	96.2	2.5	22,052
11期(2017年5月10日)	22,268	18.7	20,182	20.8	97.0	—	22,350
12期(2018年5月10日)	26,302	18.1	22,309	10.5	98.6	—	25,791
13期(2019年5月10日)	25,985	△ 1.2	22,878	2.6	95.7	—	19,792

(注) 参考指数は、MSCI世界一般消費財・サービス指数を委託者が円換算し、設定日（2006年6月30日）を10,000として指数化したものです。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2018年5月10日	26,302	—	22,309	—	98.6
5月末	26,351	0.2	22,096	△ 1.0	99.4
6月末	25,767	△ 2.0	22,564	1.1	97.3
7月末	26,253	△ 0.2	22,987	3.0	98.1
8月末	26,976	2.6	23,604	5.8	97.4
9月末	27,401	4.2	24,274	8.8	96.1
10月末	24,389	△ 7.3	21,583	△ 3.3	96.2
11月末	24,710	△ 6.1	22,220	△ 0.4	96.4
12月末	22,390	△14.9	19,868	△10.9	97.3
2019年1月末	23,540	△10.5	21,365	△ 4.2	98.9
2月末	25,337	△ 3.7	22,328	0.1	99.4
3月末	25,676	△ 2.4	22,404	0.4	98.6
4月末	26,791	1.9	23,868	7.0	98.5
(期末)					
2019年5月10日	25,985	△ 1.2	22,878	2.6	95.7

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数は、MSCI世界一般消費財・サービス指数を委託者が円換算し、設定日（2006年6月30日）を10,000として指数化したものです。

MSCI世界一般消費財・サービス指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## ■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2018年5月11日から2019年5月10日まで)

### 1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、1.2%の下落となりました。



### ○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
18/5/10	18/10/2	19/1/4	19/5/10
26,302円	27,475円	21,345円	25,985円

※参考指数は期首の基準価額に合わせて指数化しています。

### ◇主な変動要因

- 下落↓ ・円に対してユーロなどが下落したこと
- 下落↓ ・組入れている株式の価格が下落したこと
- 上昇↑ ・組入れている株式からの配当収入

### 2. 投資環境

・世界の株式市場は、2018年5月から9月にかけては、米中貿易戦争の激化、欧州の政局不透明感やトルコリラなど新興国通貨の急落などが投資家心理を冷やしたものの、米国を中心とした堅調な経済指標や企業業績に支えられ、底堅く推移しました。しかし、10月上旬から11月上旬にかけては、好調な米経済指標を受けて米国の利上げ見通しが高まり、長期金利の上昇などが景気に悪影響を及ぼすとの懸念が高まったことに加えて、米中貿易戦争の深刻化やイタリア財政問題などを受けたリスク回避姿勢の強まりなどを背景に下落しました。その後も12月にかけて、米中貿易問題が深刻化するとの懸念が強まったことや米国、中国などから予想を下回る経済指標が発表され世界的に景気減速懸念が強まったことなどから下落しました。12月下旬に、米連邦公開市場委員会(FOMC)が政策金利を引き上げるとともに、市場予想ほどハト派(金融緩和選好)ではないコメントを発表したことも下落要因となりました。2019年1月から期末にかけては、米連邦準備制度

理事会（FRB）のパウエル議長が金融政策を柔軟に運用する姿勢を示し、米国の利上げ休止観測が高まったことやその後FOMCで年内の利上げ停止が示唆されたこと、中国が景気刺激策の実施を示唆したことなどを背景に上昇しました。

- ・為替市場では、当期前半、米中貿易戦争の深刻化や新興国通貨などを巡る懸念の高まりを受けて、リスク回避姿勢が強まったことなどが円高圧力となりました。一方、米国の堅調な経済指標からFRBに利上げ観測の高まりを背景に、日米の金融政策の違いが意識されたことから、円安・米ドル高が進行する展開となりました。また、新興国不安の一因となっていたトルコが市場予想を上回る利上げを実施したことやブラジル大統領選挙の結果などを受けて、新興国通貨へのリスク回避姿勢が後退したことも円安・米ドル高要因となりました。当期後半は、2019年1月上旬にかけて、株価下落で投資家のリスク回避姿勢が強まったことや世界的に景気減速懸念が強まり米金利が低下したことなどを背景に、米ドル安・円高が進行しました。1月中旬から4月にかけては、株式市場が反発し投資家のリスク回避姿勢が後退したことや米国や中国といった経済大国の一部の経済指標に景気回復の兆しが見られたことなどを背景に、米ドル高・円安が進行しました。5月上旬から期末にかけて、米国と中国が貿易協議で合意できず問題が再燃したことで投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に、米ドル安・円高が進行しました。

### 3. 組入状況

主として世界各国の企業からプレミアム・ブランド企業\*を選別し、個別銘柄のファンダメンタルズ分析により成長力のあるプレミアム・ブランド企業の株式に投資してまいりました。

\*プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。（以下同じ。）

#### ◇国・地域別組入比率

##### 【期首】

国・地域名	組入比率
米国	45.3%
フランス	26.4%
ドイツ	8.9%
中国	4.1%
イタリア	3.6%
スイス	3.6%
オーストラリア	2.4%
英国	2.2%
カナダ	2.0%



##### 【期末】

国・地域名	組入比率
米国	42.4%
フランス	29.8%
イタリア	5.7%
ドイツ	4.3%
英国	4.3%
中国	2.7%
スイス	2.7%
オーストラリア	2.2%
カナダ	1.2%
日本	0.5%

国・地域別組入比率については、フランスや英国などの比率が上昇しました。一方で、ドイツや米国などの比率が低下しました。

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。



## ◇組入上位10業種

### 【期首】

業種名	組入比率
耐久消費財・アパレル	28.3%
消費者サービス	20.7%
食品・飲料・タバコ	11.5%
自動車・自動車部品	7.6%
家庭用品・パーソナル用品	7.6%
小売	7.2%
ソフトウェア・サービス	6.1%
各種金融	3.5%
ヘルスケア機器・サービス	3.4%
テクノロジー・ハードウェア/機器	2.9%

### 【期末】

業種名	組入比率
耐久消費財・アパレル	29.3%
食品・飲料・タバコ	15.1%
消費者サービス	14.9%
家庭用品・パーソナル用品	9.6%
ソフトウェア・サービス	6.4%
自動車・自動車部品	5.3%
小売	4.5%
各種金融	4.0%
テクノロジー・ハードウェア/機器	3.5%
ヘルスケア機器・サービス	1.8%

業種別では、食品・飲料・タバコや家庭用品・パーソナル用品などの比率が上昇しました。一方で、消費者サービスや小売などの比率が低下しました。

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業グループに基づき表示しています。

## ◇組入上位10銘柄

### 【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
VISA	米国	情報技術サービス	5.0%
マリオット・インターナショナル	米国	ホテル・レストラン・レジャー	4.3%
ケリング	フランス	繊維・アパレル・贅沢品	4.0%
アディダス	ドイツ	繊維・アパレル・贅沢品	4.0%
エスティ ローダー	米国	パーソナル用品	4.0%
PVH	米国	繊維・アパレル・贅沢品	3.6%
ロレアル	フランス	パーソナル用品	3.6%
フィナンシエール・リシュモン	スイス	繊維・アパレル・贅沢品	3.6%
アメリカン・エクスプレス	米国	消費者金融	3.5%
ラスベガス・サンズ	米国	ホテル・レストラン・レジャー	3.3%

### 【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
VISA	米国	情報技術サービス	5.8%
ロレアル	フランス	パーソナル用品	5.7%
ナイキ	米国	繊維・アパレル・贅沢品	5.2%
ペルノ・リカール	フランス	飲料	4.8%
LVMH モエ ヘネシー・ルイ ヴィトン	フランス	繊維・アパレル・贅沢品	4.5%
アメリカン・エクスプレス	米国	消費者金融	4.0%
マリオット・インターナショナル	米国	ホテル・レストラン・レジャー	3.7%
アップル	米国	コンピュータ・周辺機器	3.5%
エスティ ローダー	米国	パーソナル用品	3.4%
ディアジオ	英国	飲料	3.2%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

期末の組入上位銘柄は、

- － VISA : クレジットカード会社。小売り電子支払ネットワーク事業とグローバルな金融サービスを手がける。
- － ロレアル : フランスに本拠地を置く世界的な化粧品メーカー。高級ラインではランコム、ヘレナ・ルビンスタイン等のブランドを有する。
- － ナイキ : スポーツ用、フィットネス用高級シューズ、アパレルメーカー。
- － ペルノ・リカール : ワイン、リキュール及びアルコール飲料メーカー。シーバス・リーガル、バランタイン、リカール、ハバナ・クラブなど。
- － LVMH モエ ヘネシー・ルイ ヴィトン : 多角化した高級ブランド品のコングロマリット。ルイ ヴィトン、モエ・エ・シャンドン、フェンディなどの高級ブランドを所有。

などとなりました。

## 4. 今後の運用方針

### (1) 投資環境

プレミアム・ブランド企業は、差別化された製品やサービス、ワンランク上の経験、質の高いライフスタイルを提供しています。こうした点は今後も相対的に高い成長をもたらす原動力になるものと考えます。また、世界的な旅客数の増加や新興国の消費者の購買力向上などの恩恵を受けると考えられます。こうしたプレミアム・ブランド企業は、健全な財務基盤を有し、高いキャッシュ・フロー創出力を有しています。

当面、米中の貿易摩擦問題は世界の株式市場全体にとって重石となる可能性があります。また、こうした問題の深刻化で、世界経済に対するマイナスの影響、特に消費者心理へのマイナスの影響は大いに懸念されるところです。こうした中でも、プレミアム・ブランド企業は高いブランド力を有し、差別化された製品・サービスを提供していることなどから、現時点では影響は比較的小さいと考えています。

### (2) 投資方針

主として世界のプレミアム・ブランド企業の株式に投資してまいります。

消費者の「羨望的」となるような強力で魅力的なブランド力を確立している企業の中から銘柄を厳選して投資を行っていく方針です。特に、最高品質の製品、類い希なるサービスを提供し、今日の消費市場で重要な鍵の一つであるデジタル戦略に十分取り組んでいる企業に注目しています。同時に、持続的な成長が可能か、また、高い収益性が実現できるかなどについても注目しています。

## ■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2018年5月11日~2019年5月10日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	25,465円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式)	13円 (13)	0.052% (0.052)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	10 (10)	0.038 (0.038)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用)  (そ の 他)	23 (14)  (10)	0.092 (0.054)  (0.037)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、その他信託事務の処理等に要する諸費用
合計	46	0.182	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含みます）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含みます）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■当期中の売買および取引の状況 (2018年5月11日から2019年5月10日まで)

株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
国内	上場	千株 11	千円 100,269	千株 -	千円 -	
	アメリカ	百株 5,522	千米ドル 42,649	百株 8,274	千米ドル 71,023	
外国	イギリス	992 (25)	千英ポンド 2,119 (69)	350	千英ポンド 1,014	
	ユーロ	ドイツ	123 (13)	千ユーロ 2,844 (559)	1,123	千ユーロ 14,293
		イタリア	1,057	2,323	4,881	5,538
		フランス	1,018 (3)	16,135 (38)	2,631 (-)	21,355 (559)
		オランダ	471	5,138	60	733
		スペイン	1,878	2,233	1,878	1,825
		スイス	64	千スイスフラン 3,954	503 (-)	千スイスフラン 5,061 (10)
	オーストラリア	2,051	千オーストラリアドル 3,679	5,847	千オーストラリアドル 3,658	
	香港	2,180	千香港ドル 3,674	38,908	千香港ドル 63,462	

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

(注3) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	25,041,463千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	21,251,918千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.17

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

## ■主要な売買銘柄 (2018年5月11日から2019年5月10日まで)

### 株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
FERRARI NV(ユーロ・オランダ)	47	661,633	14,028	PVH CORP(アメリカ)	55	840,412	15,100
NIKE INC CL-B(アメリカ)	77	628,335	8,109	LAS VEGAS SANDS CORP(アメリカ)	105	802,664	7,620
APPLE INC(アメリカ)	20	472,785	22,892	MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A(アメリカ)	50	699,644	13,795
L'OREAL(ユーロ・フランス)	16	453,771	26,782	KERING(ユーロ・フランス)	12	678,982	55,071
VF CORP(アメリカ)	46	435,744	9,301	VOLKSWAGEN AG-PREF(ユーロ・ドイツ)	33	634,326	19,097
MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A(アメリカ)	25	369,236	14,306	ADIDAS AG(ユーロ・ドイツ)	25	628,669	24,996
PERNOD RICARD SA(ユーロ・フランス)	20	359,273	17,790	ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A(アメリカ)	40	599,352	14,652
ESSILORLUXOTTICA(ユーロ・フランス)	23	335,640	14,550	BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG(ユーロ・ドイツ)	53	535,704	10,047
TAL EDUCATION GROUP- ADR(アメリカ)	87	317,279	3,621	VISA INC-CLASS A SHARES(アメリカ)	34	525,220	15,227
TREASURY WINE ESTATES LTD(オーストラリア)	205	301,672	1,470	NIKE INC CL-B(アメリカ)	52	467,501	8,979

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

## ■利害関係人との取引状況等 (2018年5月11日から2019年5月10日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

## ■特定資産の価格等の調査 (2018年5月11日から2019年5月10日まで)

該当事項はありません。

## ■組入資産の明細 (2019年5月10日現在)

### (1) 国内株式 上場株式

銘柄	期首 (前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
化学(100.0%) 資生堂	千株	千株	千円
	—	11.5	96,945
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	11 1銘柄 96,945 <0.5%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) —印は組入れがありません。

### (2) 外国株式 上場、登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末		業種等	
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMERICAN EXPRESS COMPANY	807	618	7,250	796,492	各種金融
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	452	434	5,695	625,700	消費者サービス
BROWN-FORMAN CORP-CL B	568	—	—	—	食品・飲料・タバコ
CARNIVAL CORP	369	—	—	—	消費者サービス
FARFETCH LTD-CLASS A	—	438	1,077	118,403	小売
LAS VEGAS SANDS CORP	984	—	—	—	消費者サービス
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	673	365	6,048	664,462	家庭用品・パーソナル用品
LEVI STRAUSS & CO- CLASS A	—	146	328	36,084	耐久消費財・アパレル
LIVE NATION ENTERTAINMENT IN	—	385	2,494	274,033	メディア・娯楽
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	—	189	1,673	183,892	消費者サービス
NIKE INC CL-B	873	1,127	9,353	1,027,576	耐久消費財・アパレル
PVH CORP	556	—	—	—	耐久消費財・アパレル
TAL EDUCATION GROUP- ADR	—	876	3,171	348,454	消費者サービス
TAPESTRY INC	509	—	—	—	耐久消費財・アパレル
TIFFANY & CO	228	93	979	107,553	小売
TOLL BROTHERS INC	591	—	—	—	耐久消費財・アパレル
VF CORP	—	468	4,405	483,997	耐久消費財・アパレル
VAIL RESORTS INC	104	145	3,278	360,220	消費者サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	898	652	10,424	1,145,277	ソフトウェア・サービス
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	218	—	—	—	消費者サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
APPLE INC	364	310	6,232	684,708	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BOOKING HOLDINGS INC	30	28	5,006	550,037	小売
LULULEMON ATHLETICA INC	472	123	2,152	236,486	耐久消費財・アパレル
MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A	735	485	6,583	723,256	消費者サービス
STARBUCKS CORP	815	600	4,676	513,708	消費者サービス

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ…米国店頭市場)						
TESLA INC	79	102	2,479	272,378	自動車・自動車部品	
2U INC	263	251	1,079	118,577	ソフトウェア・サービス	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	10,596 21	7,844 20	84,391 -	9,271,302 <46.8%>	
(イギリス…英国市場)			千英ポンド			
DIAGEO PLC	1,435	1,385	4,488	641,052	食品・飲料・タバコ	
ASTON MARTIN LAGONDA GLOB-WI	-	718	616	88,124	自動車・自動車部品	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,435 1	2,103 2	5,105 -	729,176 <3.7%>	
(ユーロ…ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
ADIDAS AG	413	162	4,057	500,206	耐久消費財・アパレル	
PUMA SE	-	51	2,830	348,866	耐久消費財・アパレル	
VOLKSWAGEN AG-PREF	332	-	-	-	自動車・自動車部品	
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	453	-	-	-	自動車・自動車部品	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,199 3	213 2	6,887 -	849,073 <4.3%>	
(ユーロ…イタリア)						
BRUNELLO CUCINELLI SPA	605	283	853	105,211	耐久消費財・アパレル	
MONCLER SPA	651	760	2,700	332,876	耐久消費財・アパレル	
PIRELLI & C. SPA	4,352	742	428	52,877	自動車・自動車部品	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,609 3	1,785 3	3,982 -	490,965 <2.5%>	
(ユーロ…フランス)						
L'OREAL	355	388	9,157	1,128,819	家庭用品・パーソナル用品	
LVMH MOET HENNESSY LOUI V SA	200	216	7,179	884,985	耐久消費財・アパレル	
PERNOD RICARD SA	348	502	7,763	956,954	食品・飲料・タバコ	
REMY COINTREAU	219	234	2,773	341,923	食品・飲料・タバコ	
HERMES INTERNATIONAL	51	76	4,629	570,692	耐久消費財・アパレル	
KERING	165	71	3,574	440,678	耐久消費財・アパレル	
ACCOR SA	909	421	1,516	186,975	消費者サービス	
ESSILORLUXOTTICA	398	389	4,125	508,552	耐久消費財・アパレル	
ORPEA	198	275	2,884	355,628	ヘルスケア機器・サービス	
DANONE	826	472	3,280	404,433	食品・飲料・タバコ	
SMCP SA-WI	915	684	982	121,051	小売	
MAISONS DU MONDE SA	752	-	-	-	小売	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,342 12	3,732 11	47,868 -	5,900,695 <29.8%>	
(ユーロ…オランダ)						
FERRARI NV	-	411	5,137	633,261	自動車・自動車部品	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	- -	411 1	5,137 -	633,261 <3.2%>	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,151 18	6,142 17	63,876 -	7,873,997 <39.8%>	

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(スイス・・・スイス市場)	百株	百株	千スイスフラン	千円	耐久消費財・アパレル 食品・飲料・タバコ	
CIE FINANCIERE RICHEMON-REG	871	429	3,032	327,838		
CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-PC	-	2	1,874	202,627		
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	871 1	431 2	4,906 -	530,466 <2.7%>	
(オーストラリア・・・オーストラリア市場)			千オーストラリアドル		食品・飲料・タバコ 消費者サービス	
TREASURY WINE ESTATES LTD	2,374	3,786	5,706	438,678		
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T	5,207	-	-	-		
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,581 2	3,786 1	5,706 -	438,678 <2.2%>	
(香港・・・香港市場)			千香港ドル		消費者サービス 消費者サービス 小売	
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP LIMITED	5,620	-	-	-		
SHANGRI-LA ASIA LTD	13,550	-	-	-		
CHOW TAI FOOK JEWELLERY GROU	17,558	-	-	-		
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	36,728 3	- -	- -	- <-%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	69,365 46	20,309 42	- -	18,843,620 <95.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

## ■投資信託財産の構成 (2019年5月10日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 18,940,565	% 95.4
コール・ローン等、その他	916,610	4.6
投資信託財産総額	19,857,175	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (19,593,209千円) の投資信託財産総額 (19,857,175千円) に対する比率は98.7%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=109.86円、1英ポンド=142.83円、1ユーロ=123.27円、1スイスフラン=108.11円、1デンマーククローネ=16.51円、1オーストラリアドル=76.88円、1香港ドル=14.00円、1シンガポールドル=80.57円、1南アフリカランド=7.67円です。



## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年5月10日現在)

項目	当期末
(A)資産	19,857,175,271円
コール・ローン等	814,517,806
株式(評価額)	18,940,565,881
未収入金	86,140,893
未収配当金	15,950,691
(B)負債	64,789,576
未払金	59,628,224
未払解約金	5,160,000
未払利息	413
その他未払費用	939
(C)純資産総額(A-B)	19,792,385,695
元本	7,616,751,054
次期繰越損益金	12,175,634,641
(D)受益権総口数	7,616,751,054口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,985円

## ■損益の状況

当期(自2018年5月11日 至2019年5月10日)

項目	当期
(A)配当等収益	288,284,134円
受取配当金	286,884,032
受取利息	2,589,216
その他収益金	60,377
支払利息	△ 1,249,491
(B)有価証券売買損益	△ 723,768,131
売買益	2,511,324,964
売買損	△ 3,235,093,095
(C)その他費用等	△ 19,610,367
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 455,094,364
(E)前期繰越損益金	15,985,612,007
(F)追加信託差損益金	587,582,314
(G)解約差損益金	△ 3,942,465,316
(H)計(D+E+F+G)	12,175,634,641
次期繰越損益金(H)	12,175,634,641

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	9,805,674,124円
期中追加設定元本額	373,037,686円
期中一部解約元本額	2,561,960,756円
(注2) 1口当たり純資産額	2,5985円
(注3) 期末における元本の内訳	
ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド(3ヵ月決算型)	7,533,407,528円
ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド(適格機関投資家専用)	189,536円
iTrustプレミアム・ブランド	83,153,990円

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含まず。

(注2) 損益の状況の中で(C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## <お知らせ>

該当事項はありません。